

京都府立鴨沂高等学校の発表

事前学習会で感じたこと

- ・ インターネットを長時間使う人の割合が中高生は特に高かった。
- ・ 各班の意見でもあったように、デメリットも多いが、かなり大きいメリットもある。
- ・ インターネットはいい意味でも、悪い意味でも生活に影響を及ぼす。
- ・ インターネットが生活に悪影響を与えない様にはしないとイケない。

事前学習会で感じたこと

- ・ インターネットを長時間使う人の割合が中高生は特に高かった。
- ・ デメリットも多いが、大きいメリットもある。
- ・ インターネットは良い意味でも悪い意味でも生活に影響を及ぼす。
- ・ インターネットが生活に悪影響を及ぼさないようにする必要があると思った。

このため、インターネットに関するルールを早急に制定することが必要

ルール作りはについて

- ・ 学校、家庭だけではなく、行政、企業、地域など、広い範囲の人達と考える必要がある。
- ・ 香川県のゲーム条例のように、一部の人達だけで作るのではなく、パブリックコメントなどで幅広い立場や年齢の人達の意見を取り入れるべきだと思う。

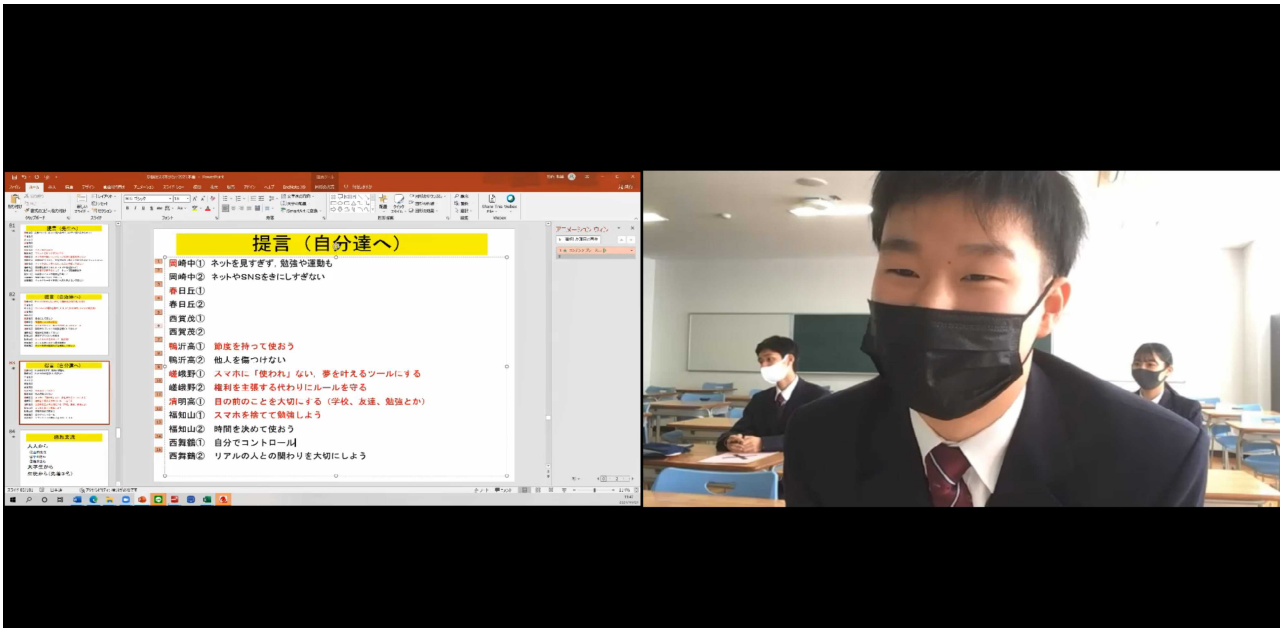
ルールを作った後の課題

- ・ ルールを作ったからと言って、必ずしも守ってもらえるわけではないし、ルールを多くの人に知ってもらう努力が必要。
- ・ また、ルールができることで今より締め付けが厳しくなる人も出てくるかもしれない。

まとめ

- ・ インターネットは良くも悪くも生活に影響を与えるので、節度を持って適切に使うことが大事
- ・ ルールを作ることで、大まかな目安が示され、節度のある使い方の指針になる
- ・ より良いルールを作るためには、幅広い年齢層の、様々な立場の人から意見を吸い上げることが必要

～京都府立鴨沂高等学校の提言～



保護者への提言

- ・スマホゲームの制限しないでほしい
- ・そっとしておいてほしい

先生への提言

- ・テスト範囲紙でほしい
- ・プリントを配りすぎないでほしい

自治体への提言

- ・5Gにしてほしい

企業への提言

- ・5Gにしてほしい
- ・正しい情報と間違っただ情報を区別してほしい

自分達への提言

- ・節度を持って使う
- ・他人を傷つけない